

1. 開催年月日 平成30年3月17日（土） 10時00分～11時00分

2. 開催場所 FMいちのみや株式会社 本社

3. 委員出席 委員総数5名  
出席委員4名

出席委員 谷口 庄一 （椙山女学園大学非常勤講師）  
尾上 恵子 （修文大学短期大学部准教授）  
杉本 尚美 （大学非常勤講師）  
丹羽 明男 （愛知県尾張県民事務所県民安全課）

FMいちのみや 鳩山 佳江 （代表取締役）  
鍋谷 美華 （社員）

4. 議題

審議番組 番組名／「フォーチュンレディオ」  
「Ichinomiya to the world」

5. 議事の概要 FMいちのみや番組審議会委員長の挨拶に次ぎ、  
当社社員の挨拶を経て、審議番組の試聴、合評が行われた。

6. 審議の内容

会社側 社員挨拶

会社側      今回は番組を2つ聞いていただきます。

1つ目は「フォーチュンレディオ」です。名古屋で占い師と活躍しているパーソナリティが、ゲストを迎えつつ占いの楽しさを伝える30分番組です。

2つ目は「Ichinomiya to the world」を聞いていただきます。

ネイティブスピーカーとバイリンガル姉妹が講師となり、みんなで出来る単語レッスンを行う他、株式会社 こども英語クラブの受講生に登場してもらう15分番組です。

今日は この2つの番組を聞いていただき、今後の方向性などご意見をいただきたいと思います。

まずは「フォーチュンレディオ」を聴いていただきます。

#### 《番組試聴》

委員      オープニングのBGMが大きくてバランスが悪く、意識がもっていられる。  
また、悩み相談は一般的な情報ではなく、聞いている人にとっては関係ない。  
最後に、一般リスナーにも得になる情報を言ってほしい。  
ゴールデンタイムの放送をしているが、ちょっと厳しいものがあるかと。

委員      枠を買っていただいて放送しているものなのであまり言えませんが、今回のものに関しては、マイナスな話で終わってしまっているの、前向きな話で終わってほしい。  
余談も多く、内容がよくわからない。

委員      占い番組なので、いい加減な情報と暗い話はやめていただければいいかと思いません。

会社側      番組に寄せられた相談を、万人が聴いてもためになるような話に落としこめるように内輪な番組にならないよう注意します。

《番組試聴》

委員 子ども英語クラブに入会させようという意図であるのであれば、ちょっと弱い気がする。

発音の練習やストーリーを日英で聴くところはレッスンのようだったが、生徒自己紹介は聞いていてもあまりいらなないかと思う。

委員 最初のAからZの練習を毎回やるのは長いのでは。途中までにして次週続きとかにしてはどうか。ストーリーや会社案内は英語が先にきているが、日本語が先の方が、内容がわかってから英語で聴いた方が理解できるのではないだろうか。センテンスごとに日英にしていくとか、少し工夫があるといい。

委員 子どもの英語教育が進んできている今なので、こういうのもあるかなと思う。

委員 「Ichinomiya to the world」としているのに一宮との接点がわからない。七夕祭りを英語で説明するにはどうするかクイズにしたり、一宮市の歴史などを英語にしてみるするのはどうか。

発音も、毎回AからZにするのではなく、各回で一つのアルファベットに特化して徹底的に練習するとか、型にはまったところを崩していく工夫をしてはどうか。

会社側 ありがとうございます。この番組は放送開始してから長いので、マンネリ化している可能性も考えられます。これからは、形を崩しながら、よりテンポの良い内容に変えていく時期にきているかもしれません。本来、この番組をどういう目的で始めようと思っていたのか

今一度確認し、新年度の放送より内容を変えていく方向で制作側としても工夫をしていきます。

今日はいろいろなご意見をいただきありがとうございました。

皆様からのご意見を反映させるよう検討していきます。

本日はこれにて終了させていただきます。ありがとうございます。

7. 審議会の答申又は意見に対してとった処置の内容及び年月日

特になし

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 FMいちのみや自社ホームページ(<http://www.iwave765.com>)に掲載

公表の内容 FMいちのみや第21回番組審議委員会議事録

公表年月日 平成30年3月中

9. その他参考事項

特になし